

城陽市内の高齢者宅に不審電話!

令和元年10月1日昼過ぎ、家電量販店の従業員を名乗る男から、「あなたのカードで買い物をした人がいた。警察には通報した。」等の電話があり、その後、すぐに警察官を名乗る男からも電話がありました。

警察官を名乗る男が一方向的に電話を切ったため、高齢者は被害に遭いませんでした。が、連日同様の電話がかかっていますので、注意して下さい。



特殊詐欺は固定電話対策で防ぐ!



特殊詐欺事件の約8割は、自宅の固定電話にかかってきた犯人からの電話が、被害の入り口になっています。

被害防止の第一歩は犯人からの電話に出ないことです

固定電話の防犯対策

- ◎ 番号表示サービスに加入し、非通知着信は拒否する
- ◎ 警告メッセージの後に通話を録音できる防犯機能付き電話機を設置する
- ◎ 留守番電話機能付き電話機は、常に留守番電話設定にしておく



電話に出ってしまったら

犯人は、親族やさまざまな機関、店舗名などを名乗ってかけてきます。

不審な電話は一度切り、相手が言った番号や、かけてきた番号ではなく、以前から知っている番号、店舗や機関の公式ホームページなどで公開されている番号にかけ直すことで、犯人からの電話を見抜くことができます。

～防犯・犯罪情報メールに登録しましょう!～

<登録方法>

- ① anzen@k-anshin.pref.kyoto.jp に空メールを送信 (QRコードでメールアドレスを読み取ることもできます。)
- ② 返信メールに添付の登録用URLからサイトに接続し、登録手续をする



防犯・犯罪情報メールでは、子どもや女性を対象とした犯罪、不審者等に関する情報、ひったくり等の事件情報、犯人の検挙情報等をタイムリーに提供しています。防犯活動や防犯対策に役立てて下さい。